

# 10 がっひかりごう

令和元年10月1日 輝保育園

戸外で体を動かすことが心地よい時期です。9月から始まった運動会に向けた活動で、子どもたちの期待も大きくなり、意欲的に取り組む姿が見られます。自分が参加する曲が流れると表情も変わり、心地よい緊張感です。「もっとやってみたい！挑戦したい！」と意欲的に取り組めるよう、子どもの言葉や気持ちを丁寧にくみ取りながら援助していきます。当日は、沢山の応援と拍手をよろしくお願いします。

## 【【 運動会 】】

日時 10月12日 (土)  
9:00 ~ 12:30  
(集合8:20 各お部屋)

場所 井原堤水辺公園

- 雨天の場合、室内で出来る競技だけを行います。
- カラー帽子のゴムの補修をお願いします。

## ★ 秋祭り ★

皆が楽しみにしている、  
秋祭りです！

日時 10月19日 (土)  
16:30 ~ 18:30

場所 輝保育園 園庭

綿菓子、ゲーム、花火等準備しています。

ご家族皆様さんでお越し下さい。



## = 10月の行事予定 =

- 4日(金) 避難訓練
- 12日(土) 運動会
- 17日(木) 歯科検診
- 19日(土) 秋祭り
- 25日(金) 身体測定、お誕生会
- 30日(水) 内科検診



## = ナース・レポート =

【RS ウイルス感染、  
1週間で1万人超 — 過去最多】

国立感染症研究所は24日、9～15日の1週間に全国約3,000の小児科から報告されたRSウイルス感染症の患者数が、過去最多の1万846人を記録したと発表した。

都道府県別では大阪が最多の889人で、福岡724人、東京646人、愛知429人など。

今年の患者数は8万7,072人で、年間13万9,557人と最も多かった2017年の同時期を上回るペースとなっている。

9/24 読売新聞オンラインより抜粋

RSウイルスは呼吸器感染症で、登園届が必要で、

乳幼児に初感染した場合の症状が重く、特に生後6か月未満の乳児では重症な呼吸器症状を生じ、入院管理が必要となる場合も少なくありません。

感染力が非常に強く、一方では免疫の出来方が弱い為、繰り返し感染します。

罹患する回数が増えるたびに症状は軽くなります。

感染経路は、飛沫感染及び接触感染です。

ちゅうりっぷ、ばら、ひまわり組で咳が出ている場合には「咳エチケット」としてマスク着用をお願いします。

すみれ、たんぽぽ組はマスク着用が困難であるため、感染拡大を招きやすい状況です。

すみれ、たんぽぽ組は、呼吸器症状(咳など)がある程度落ち着くまで、ご家庭で療養して頂くようお願いいたします。

## 《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. 投薬依頼がある場合は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆ 親離れ・小離れ ☆☆

～ 依存と自立 ② ～

乳幼児期：

親が十分に、子どもの甘えを受け入れることが大切です。

子どもが親離れし、自立した大人へと導くためには、乳幼児期に親がしっかりと、甘えさせてあげることが重要になってきます。

自分の希望がすべて受け入れられる、望んだことが満たされることを十分経験させることで、子どもたちは「自分は愛されている、価値ある存在なのだ」と実感します。

この親子の「基本的信頼感」がなければ、自立への第一歩が踏み出せません。

保育園や幼稚園に通い始めのころ、親元を離れる不安から泣き出す子どもを見かけられたことはないでしょうか。

しかし、泣いていた子ども数日通うようになると、握っていた親の手を放し、自分から通えるようになるはずで。

このような姿は、しっかり甘えさせ、基本的信頼感を築けた証なのかもしれません。

ここで大事にしたいことは、「甘やかす」、「甘えさせる」ことの違いを親がしっかり理解することです。

不必要なことや物を与えることは、「甘やかす」ことです。

必要なことや物を与えないことは、「放任」、「ネグレクト」です。

「甘えさせる」とは、子どもにとって必要な要求に応えることです。

「教育力向上福岡県民運動  
ホームページ」より抜粋

## こどもものようす

たんぽぽぐみ

0才児



朝夕はすっかり秋めいてきましたが、日中はまだ夏が続いています。9月は部屋の前にあるたんぽぽ園庭で遊ぶ機会を多く持つことができ、体を存分に動かす活動が出来ました。帽子を被り、靴を履いてたんぽぽ園庭に出ると思い思いの遊びを楽しみます。手足の運動能力は発達した子は滑り台をよじ登っていきます。自然に触れることを好む子は地面に落ちている葉っぱを大事そうに手にしたり、地面を這っているダンゴムシに興味を持ちじっと眺めたりしています。ダンゴムシを手に取り触るにはまだ勇気が必要なようです。それぞれが思いのままの遊びが出来る楽しい時間となっています。10月も戸外遊びの時間をたくさん取り入れていきます。転倒やケガを防ぐためにも靴はサイズの合ったものでつま先が隠れているものを履かせてください。

たんぽぽぐみ

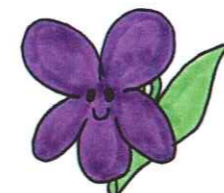
1才児



高月齢児は運動場に遊びに行くようになりました。初めての運動場でしたが、戸惑う様子もなく、早速遊び始めます。砂遊びと吊り橋、三輪車が人気です。吊り橋は上を渡るのが難しいので、丸太を1本ずつ跨いで反対側まで行っています。三輪車は、足で地面を蹴りながら進みます。どうにかして、やってみようという気持ちを大切に見守っています。低月齢児は、たんぽぽ園庭で遊んでいます。滑り台に登っては滑りを繰り返したり、鉄棒にぶら下がってみたりしています。子ども同士追いかけてこしながら笑い合う姿もよく見られます。運動会に向けて、遊戯を踊ったり、かけっこ練習をしたりしています。無理強いわせず、活動することで楽しんで欲しいと考えています。普段の楽しんでる姿を見せてくれる事を期待します。応援よろしくお願いします。

すみれぐみ

2才児



気持ち良い秋晴れの下、伸び伸びと体を動かして楽しんでいます。戸外へ行くこと、コオロギやトンボを見つけたり、好きな遊びを楽しんでいます。友だち同士の関わりも出てきて、遊ぶ姿にも変化が見られるようになりました。最近「かして」と言う「いいよ」と譲り合ったり、「一緒に遊ぼう」と声をかけごっこ遊びをしたりと、一緒に遊ぶ楽しさを感じているようです。「一緒に楽しい！」と思う経験をたくさん積み重ねていきます。また、スプーンの三転支持も頑張っています。しかし、なかなか正しい持ち方が定着しません。声掛けを行うと、きちんと持とうと意識する姿が見られます。友だち同士でも「こうやって持つよね？」と確認しあったり、教えたりと頑張っています。ご家庭でも、食事の時間に、お子さんの持ち方を確認し、声掛けをお願いします。

ちゅうりっぷぐみ

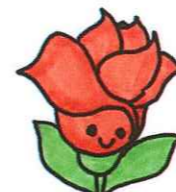
3才児



先日、「投げる」という動作の導入として紙飛行機で遊び、その後ボール活動を行いました。紙飛行機がボールに変わった途端、体を使いこなせない姿が見受けられましたが、経験値を上げる事で上達した子もいます。又、こども達が大好きなパルーンを取り入れています。引っ張ったり上下に揺らしたりと様々な動きを遊びの中で経験し、みんなで活動する楽しさや面白さを共有しています。運動で育まれる力の中には様々な機能が含まれており、特に幼児期は、バランスや協応性、敏捷性などの「調整力」と呼ばれるからだをコントロールする力が発達します。運動機能は脳神経の支配下にあり、神経機能の発達は生後6年間で成人の90%近くも発達します。ご家庭でもお子さんと体を動かし楽しみながら、運動機能を育てて下さい。

ばらぐみ

4才児



ある日、活動をしたくないと座り込み、参加しない姿が見られました。そこで、クラスみんなで考える時間を作りました。「したくないときはどうする！」という保育士の問いかけに「した方がいい」、「少し休憩したらいい」、「みんなで一緒に頑張りたい」と様々な意見が出ました。4才児は、「みんな参加してる、でもしたくないな」という葛藤を感じながらも、「挑戦しよう」、「頑張ってみよう」という気持ちが粘り強くなっていく時期です。仲間の「みんなで一緒に」という声に一人ひとりが少しずつ前向きに取り組むようになりました。一人では挫けても、仲間と一緒になら勇気づけられ、頑張ろうとする気持ちが芽生えます。仲間と一緒にすればどんな活動でも頑張れた、楽しかったという経験を積み重ねながら一つ成長した姿をお見せ出来るように取り組んでいきます。

ひまわりぐみ

5才児



運動会へ向けて一生懸命取り組んでいます。苦手な子に得意な子が教えてたり、励ましたり、鼓隊、遊戯、体育教室、組体操、リレー、剣道全てにおいてみんなで力を合わせたり、心をつなぐ姿が見られます。自信をもって頑張る姿、苦手な活動にも目当てを持って挑戦する姿、できるようになった達成感、友達を応援する気持ち、ルールを守る大切さなど様々な思いを経験し、さらに心が成長してほしいと願っています。また、年長組として入場門を作ったり、係の役割を果たしたりと主体的に参加することが目標ですが、練習の時点で張り切って係に取り組み、とても誇らしげです。それぞれの力を十分に発揮しながら、みんなで取り組む満足感や充実感を味わい、年長組としての自信と誇りが育つ運動会になるよう温かいご声援をお願いします。